

平成 27 年度 自己評価公表シート

幼保連携型認定こども園 榎塚こども園

1. 本園の教育目標

児童福祉法に基づき、『元気な体と優しい心』を育み、1人ひとりを大切にし、豊かな人間性をもった子どもを育成する。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

幼児教育の重要性を理解し、園全体（教職員・保護者・地域の方々）で取り組む。

・『あいさつ・ありがとう・あとかたづけ』を基本に将来社会に貢献できる人づくりを目指す。

◎安全な環境の中で生活経験を重ね、心身の発達を促す。

◎行事を通して、友達と協力することや達成感を味わい、最後までやりぬく力を身につける。

◎異年齢児との関わりを通して、優しく思いやりの気持ちを育てる。

3. 評価項目の達成及び取組状況

	評価項目	取り組み状況	自己評価
保育計画	園の教育保育目標を踏まえ、教育課程を編成する。	認定こども園教育保育要領を踏まえ、園長を中心に教育課程の作成に取り組んでいる。こども園要録についても理解を深め、研修を行い、次につなげられる様、配慮している。	A
	指導計画は、幼児の発達に応じて、個人別に保育目標を掲げ、目標を達成できるように作成する。	指導計画については、年間計画→月間計画から要領を書き出し、週案を作成している。日々の保育を振り返り、子ども達に必要な日案を作成している。	A
	保育についての反省や評価を適切に行い、改善を図る。	毎日の保育日誌で子ども達の成長や様子を確認しながら、記録し、反省や評価をしている。	A
教育内容	設定保育時間が十分確保され、基礎・基本を重視した取組をしている。	毎日の全体朝礼で、毎日のお話、体操を行っている。保育のすべてが子どもの発達を促し、基礎・基本を大切にしている。	A
	こどもの躰を大切にしている。	あいさつ・ありがとう・あとかたづけ・食事マナーについての躰を大切にしている。	A
	発達段階を踏まえた運動遊びを行っている。	各年齢別に体育目標を掲げ、目標を達成できるよう指導した。	A
	異年齢児交流を大切にする。	異年齢児交流を通じて、大きい子は、小さい子に優しく接し、思いやりを育み、心の成長を促した。	A
	健康や安全に対する指導をしている。	内科・歯科・視力検査を行っている。毎月の避難訓練、消防署立会い防災訓練等を行っている。	A
	園行事が充実しており、子どもも満足している。	保育参観・運動会・生活発表会・クッキング・人形劇鑑賞・バス遠足・お店屋さんごっこ等を行っている。また、子どもの日、七夕・クリスマス・節分・ひなまつり等、四季を感じる行事も大切にしている。	A

教育	教諭の資質、能力の向上に努めている。	職員人間力向上を目指した研修や、保育技術向上の為の園内研修に努めている。	A
安全	担任は決まっているが、全職員で全園児を保育するという共通理解をする。	日々の保育の中で園児の事や保育について話し合い、共通理解に努め、園児に接することができるようにしている。	A
	園は、園児の安全確保や事故防止に配慮している。	職員で安全点検を行い、遊具・設備点検を定期的に行い、改善の必要がある場合は、速やかに対応している。保育者は、保育者同士、協力し合って幼児に目を行き届かせている。自分のクラスだけでなく、常にすべての園児の安全を意識するように努めている。駐車場・園玄関に、防犯カメラを設置している。	A
	感染症予防をしている。	普段の手洗い・うがいをしっかりと行い、食事前・排便後は消毒液での手指消毒を行っている。室内は、空気清浄し、感染症予防に努めている。感染症の流行があれば、保護者により子ネットにてメール配信を行い、状況を知らせている。	A
家庭・地域との連携	園の方針・教育内容を保護者に適切に伝えている。	入園説明会・園だよりにて、園の方針を伝えている。	A
	保護者からの相談、連絡などについて職員は、適切に対応している。	保護者の意見・質問等に対し、園の考えを伝え、子どもを中心に考え、対応している。	A
	子育て支援、地域交流を行っている。	未就園児の親子教室『わんぱく教室』を行い、経験豊かな保育教諭が親子で楽しめるプログラムを行っている。地域の老人会との交流も行い、園に招き、レクリエーションを行い、昼食を提供している。	A
	園は地域の催しに積極的に参加し、交流を図っている。	地域で行われている『夏祭り』『榎塚祭』に出店し、地域の方々に楽しんでもらえた。	A
自己評価ランク	A：良好（十分達成できている） B：おおむね良好（達成されている） C：不十分（成果が十分でない） D：要改善（取組が不十分である）		

4. 今後取り組むべき課題

園の教育内容について、全職員が共通理解し、それぞれ自己評価し、取り組み状況を話し合うことを通して、本園として今後職員がより資質向上を目指せるよう取り組んでいく。

5. 学校関係者の評価

特に指摘すべき事項はなく、妥当であると、認められる。

6. 財務状況

監査法人の監査により、適正に運営されていると認められている。